



「東北地方太平洋沖地震」の復興へ  
心をつにして  
天草市長 安田 公寛

市長  
随筆

3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」により、被災されました関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

三陸沖を震源とする国内観測史上最大のマグニチュード9.0の巨大地震は、東北地方から関東地方まで広範囲の地域に強い揺れによる被害を与えると同時に、太平洋沿岸を中心に10メートルを超える大規模な津波を発生させ、死者・行方不明者が2万人を超える未曾有の大災害となりました。テレビでは、各地で高い津波が防波堤や堤防を越え、多くの人々や家屋、自動車などを一瞬にして

飲み込んでいくようすを連日伝えました。

これまでに、想像しなかった大自然の脅威が現実になり、被災者の皆様は想像を絶する恐怖を体験されたばかりか、寒さや空腹、さらに福島原子力発電所の周辺では、放射能漏れの恐怖に耐えながら避難所生活を送っておられます。

私たちは、被災者の皆さんと苦しみを共有しながら、心をつにして日本の危機を乗り越え、復興を目ざしていかなければなりません。市民の皆様にも義援金など、身近にできる被災者の皆様へのご支援とご協力をお願いいたします。

きら  
煌めく人  
たち

届け続ける“読み聞かせ”

竹内 美由紀 さん (河浦町新合・51歳)



河浦町新合に住む竹内美由紀さんは、新合小学校の児童に絵本の読み聞かせなどを行う「新合小読み聞かせボランティア」の代表を務めている。平成17年に発足し、誰でも親しみやすいようにピノキオと名付けられたこの団体は、このほど読書環境の醸成に貢献したことが高く評価され、県から平成22年度優良読書グループとして、表彰を受けた。もともと、学校からの要望を受け当時保護者だった竹内さんら3人で活動を開始。「自分の子どもの読書離れが気に

なっていて、親としてどうにかしたいと思ったから」と、竹内さんはこの取り組みを始めたきっかけを振り返る。その後、会員数も徐々に増え、現在は男性を含む7人で週に3回、朝の自習時間を利用して低・高学年に分けて読み聞かせを行っている。一方、同校で毎年開かれる学習発表会「新合小フェスタ」では、動く紙芝居であるパネルシアターを毎回実施。保護者や学校の協力を得て、手作りにこだわって行われるこの催しは、演出方法など完成度の高さが評判を呼び、地元の高齢者や保育園のほか、市のイベントでも披露され好評を博している。「これまで続けることができたのは、会員をはじめ保護者の皆さんや先生方の協力があつたからこそ。そして何より、私自身、子どもたちに会えるのを毎回楽しみにしているから」と笑顔を見せる竹内さん。

ハッピー HAPPY BIRTHDAY パースデー  
今日で1歳になります



鬼塚 麗ちゃん  
楠浦町  
父・俊行さん  
母・恵子さん

いっち一姉、こうこう兄大好き♡いっぱい遊んでね!!



稲田 錬くん  
倉岳町棚底  
父・貴士さん  
母・知美さん

力強い錬くん、けっこう、けっこう。元気が何よりです。



川口 拓斗くん  
中村町  
父・拓也さん  
母・真由美さん

おでこがぼくのチャームポイントです!!



鳥羽瀬 陸空くん  
亀場町亀川  
父・幸次さん  
母・望美さん

じいじ・ばあば大好き♡みんなこれからもいっぱい遊んでネ!!



西崎 麻妃ちゃん  
五和町二江  
父・大輔さん  
母・祐子さん

お友だちをたくさん作っていっぱい遊んでね♡



瀧本 望くん  
船之尾町  
父・一政さん  
母・恭子さん

大好きな、あらし兄ちゃん♡これからもいっぱい遊ぼうね!



岩崎 拓斗くん  
五和町城河原  
父・昭仁さん  
母・直美さん

じいじ、ばあば、兄ちゃん、姉ちゃんいつも遊んでくれてありがとう。



尾上 勝悠くん  
亀場町亀川  
父・隆志さん  
母・美佳さん

かほお姉ちゃん大好き。元気にいっぱい遊んで大きくなってね。



柿塚 琉華ちゃん  
太田町  
父・大介さん  
母・裕子さん

お兄ちゃんよろしくね♡

5月で満1歳になるお子さんを募集します!

- 応募期限=4月11日(日)まで(必着)。
- 応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

読者のつぶやき



今年は花粉が例年の5倍以上飛散すること。7年前から「花粉症」を患っていますが、今年は早くから薬を飲んでいるので、症状はあまり出ていません。ただ、マスクは必需品で外出時は手放せず、耳にタコが出るくらいはめています。  
ペンネーム：タコマスク

子どもといっしょに公園へ行ったときのこと。梅の花などを見つけては「春みつけた」と喜んでいる娘の姿を見て、あたたかい気持ちになりました。何気ない日常こそが幸せだと感じ、毎日を大切に過ごしていきたいと、あらためて感じています。  
ペンネーム：春よこい



皆さんからのお便りを募集しています!

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、100字程度(応募者多数の場合は選考)。※表記などを統一するため、趣旨を変えず文章を直すこともあります。

- ▶応募期限=4月11日(日)まで(必着)。
- ▶応募方法=寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入し、天草市役所秘書課へ提出してください。

[郵送・持参]  
〒863-8631 市内東浜町8-1(郵送の場合は住所記載不要)  
天草市役所・秘書課広報聴係  
[電子メール]  
hisyoka@city.amakusa.lg.jp